

本園の地域連携・地域交流

長生保育園

1. 目的

- ・地域交流は、この地域で長く親しまれてきた習慣、ふるまいを身に付けた年長の方々に園児が接することにより、自然な形で地域の文化を次の世代に引き継ぐ場となり、機会となることを目的としています。

2. 内容

① お団子作り

年長児が、都留市愛育会の皆様に粉をこねていただき、自分たちで丸め、給食室で蒸し、団子バラの木に飾りました。おやつにお団子を一緒にいただき、楽しく有意義な時間を過ごしました。

② ろうそく見学

子どもたちが、羽根子地区の工芸作家 藤本さんのお宅に年長児がご招待いただき、手作りのろうそくや絵を見学させていただいています。ろうそくの明かりが灯った幻想的なお部屋で、素敵な時間を過ごさせていただく貴重な機会。平成 12 年から毎年、年長児をご招待いただいています。



お団子づくりの様子



ろうそく見学の様子



3. 成果と課題

- ・愛育会の皆さまが教えてくださる様子をじっと見つめ、時には質問しながら、説明に真剣に耳を傾ける園児達。地域で長く親しまれてきた文化を地域の方々のご協力により次の世代に引き継ぐことができることをとてもありがたく思いました。
- ・地域の方を通じて触れる芸術の世界。園生活ではできない経験をさせていただいています。心が動く実体験を積み重ねられることを大変ありがたく感じています。
- ・当園の地域交流は、ご協力いただくことの方が多い現状ですが、認定こども園として、地域に貢献できるよう努力していきたいと考えております。
- ・新型コロナが流行し始めて以降、それまで大事にしてきた保育の中で決して譲れないのはどの部分なのか、安全に行うにはどうすれば良いのか、中止せざるを得ない活動の代わりに何を行うのか等、自分たちの保育を見つめなおすことを繰り返してきた分、継続する活動についても、その活動を行う意義がより明確になったと感じています。